

鬼北町立広見中学校

道德通信

道德主任 酒井 智有

NO. 64

令和8年5月12日発行

よりよく生きる

1年生道德授業の紹介「サッカーの漫画を描きたい」（読み物資料）

【資料のあらすじ】

主人公である高橋陽一さんは、小さな頃から絵を描くことが好きで、漫画を描いていた。高橋さんは高校生のとき、経済的な理由で私立大学への進学が難しいことを聞かされ、漫画家を目指そうと決意する。アルバイトやアシスタントをしながら自分の漫画を描き、何度も応募した。さまざまな試練を乗り越え、デビューした高橋さんは、連載打ち切りの危機が迫るも、作品の主人公であるキャプテン翼に自分の夢を託して、人気を上昇させた。夢に向かって努力する翼と共に、自分も努力し続けることを誓う。

私はなぜ、「失敗や困難」を乗り越えて、努力することができたのか？（生徒の意見）

- ・絵を描く職業に就きたいという気持ちがとても強かったから。
- ・漫画を応募して、佳作に選ばれたから。
- ・高橋さんが、決めたことをやり抜くことができる性格だったから。
- ・サッカーの漫画を描いて、人気を得たかったから。
- ・漫画を描くことに夢中になっている自分に、誇りを持っていたから。



なぜ、夢や目標を掲げて努力することが大切なんだろう？（生徒の意見・感想）

- ・ゴールに向けての、自分の立ち位置を確認することができる。
- ・夢に向かって努力し、達成したときの達成感はとてもうれしいものだから。
- ・夢や目標を持つことで、いろいろな発見や気づきが得られるから。
- ・諦めずに努力を重ねることが、本人にとってのやりがいにつながるから。
- ・目標を達成することで、自分に自信が持てるようになるから。

今日の授業の感想を書きましょう（道德ノートより）

- ・明確な夢や目標があるほうが、次に何をすべきかが分かりやすくなるし、ひとつ成功したらさらに次の目標が達成できるように上を目指していくことができる。夢がなくふわふわしているより、やりたいことがしっかりあるほうが自分のモチベーションも上がって、自信を持つことができると思った。

人間としてよりよく生きるには、困難に直面しても粘り強く最後まで努力し、やり抜く強い意志が必要となります。そうした努力や強い意志の原動力となるものの一つが「夢」を持つことです。夢を持つことで、困難に直面しても前向きに物事を考え、試行錯誤を重ねながら挑戦を続け、困難や失敗を乗り越えていくことができるようになります。

中学生になると、自分の将来像を描くようになります。一方、思うようにいかずに悩み苦しみ、努力が大切だと分かっているのに諦めてしまうこともあります。中学校生活がスタートした1年生には、夢に向かって少しずつでも努力し、着実にやり抜くために必要なことを、これからもじっくり考えてほしいと思っています。